

令和7年度子ども・子育て支援調査研究事業

「乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の従事者への研修に関する調査研究
三菱UFJリサーチ&コンサルティング

子育て支援員研修(地域保育コース)

選択科目 こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)

自治体やこども誰も通園制度実施事業所で 従事する保育者等の皆さま向け 研修動画 活用方法の紹介

～市町村・都道府県、保育施設等事業者、保育関係団体、
子育て支援関係団体、保育士養成施設等教育機関など
本制度に関わる様々な方々も、ぜひご活用ください～



研修動画・テキスト公開サイト

URL: https://www.murc.jp/library/survey_research_report/koukai_260306/

「こども未来戦略」に基づき、「こども誰でも通園制度」が新たに創設されました。2025年度に子ども・子育て支援法に基づく地域子ども・子育て支援事業として制度化し、2026年度から子ども・子育て支援法に基づく新たな給付として全国の自治体において実施されます。

子育て支援員研修(地域保育コース)の選択科目に、こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)が創設され、より多くの方が当該研修の受講・修了が可能となるように、研修動画を作成しました。

こども誰でも通園制度の事業概要や運営方法、特有の保育内容や保護者への対応などについて解説していますので、子育て支援員研修の受講者だけでなく、自治体や事業所の管理者や保育士等の現任者の皆さまにとっても、知りたい内容が解説されていることと思います。事業所内研修や、市町村の皆さまによる管内の事業所を対象とした研修などで、ぜひご活用ください。

● 目次 ●

本研修動画は、こども誰でも通園制度に関わる多様な方々に活用していただくことができます	1
1. 子育て支援員研修（地域保育コース）選択科目：こども誰でも通園制度 （乳児等通園支援事業）の研修動画の構成	2
（1）動画の構成	2
（2）公開している研修教材等	4
2. 様々な対象への研修動画等の活用方法例	6
（1）こども誰でも通園制度の意義や目的を事業所全体で共有したい	7
（2）こども誰でも通園制度の業務の流れや運営方法について知りたい	8
（3）こども誰でも通園制度を利用するこどもに対し、保育を行う上での 留意点などを知りたい	9
（4）こども誰でも通園制度を利用するこどもの保護者に対応する際の 留意点などを知りたい	11

※本研修資料の著作権は、三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社が有しています。

※自治体の本研修資料を活用して子育て支援員研修等を実施するほか、各事業所や個人が本制度の理解を深めるなどのために本研修資料を視聴等する以外で活用される場合は、著作権者である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社の許諾等が必要となります。

※自治体、各事業所や個人の利用であったとしても、動画中の写真など一部分のみを切り取って加工するといった使用はお控えください。スライド全体を活用し、必ず引用元を明記してください。

● 本研修動画は、こども誰でも通園制度に関わる 多様な方々に活用していただくことができます ●

- 研修動画は、「制度概要」「保育内容」「運営」「保護者への対応」の4科目について作成していますが、それぞれいくつかの項目で構成されており、目的に応じて必要な部分のみ、組み合わせて視聴することができます。
- こども誰でも通園制度の目的や意義、こどもや保護者への特有の対応などについて理解を深めたいという皆さまへ、研修動画を活用した周知や研修の場を設けていただければ幸いです。
- 以下に、本研修動画の活用が想定される団体・個人等別に、対象となる方や活用目的の案を整理しました。

想定される団体 ・個人等	対象となる方	活用目的
市町村・ 都道府県	<ul style="list-style-type: none"> ● 管内未実施・実施事業者 ● 自治体担当職員 ● 母子保健、要支援家庭関係部署等、役所内あるいは、関係機関 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業案内・周知 ● 制度理解の場（会議等）
	<ul style="list-style-type: none"> ● 管内の未実施事業者・保育者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業案内 ● 研修
	<ul style="list-style-type: none"> ● 管内の実施事業者・保育者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 研修 ● 情報交換等
	<ul style="list-style-type: none"> ● 子育て支援員研修経過措置対象保育者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 補足研修
保育施設等事業者	<ul style="list-style-type: none"> ● 実施事業者 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 事業担当保育者 ✓ 事業担当外の保育者 ● 未実施事業者 ● 子育て支援員研修経過措置対象保育者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 現任研修 ● 制度理解の場（会議等） ● 補足研修
保育団体	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業者 ● 保育者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 制度理解の場（会議等） ● 研修
子育て支援関係 団体、事業者	<ul style="list-style-type: none"> ● 事業者、支援者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 制度理解 ● 研修
保育士養成施設等 教育機関	<ul style="list-style-type: none"> ● 学生 ● 教員 	<ul style="list-style-type: none"> ● 制度理解の場（会議等） ● 講義での活用
子育て家庭	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護者 	<ul style="list-style-type: none"> ● 保護者向けの実施事業者による説明会、子育て支援関係団体による情報提供の機会等で活用

1. 子育て支援員研修（地域保育コース）選択科目： こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）の 研修動画の構成

(1) 動画の構成

- 本研修動画は、子育て支援員研修（地域保育コース）選択科目：こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）より、以下の4科目について作成しています。
- 子育て支援員研修以外で活用される方は、各科目全てを一度に視聴するだけでなく、時間を区切って、必要な箇所を視聴するなど、動画の活用場面、研修の時間設定などに応じて、ご活用ください。
- まず、こども誰でも通園制度の概要や意義についての理解を深める必要がある場合、「科目①概要」を視聴してください。
- また、経過措置対象者の方（子育て支援員研修を修了されていて、現在、子育て支援員として働いている方）は、習熟度チェックリスト（研修動画とともに公開しています）を実施していただき、不正解となった箇所の視聴を行ってください。
- 本研修動画は、こども家庭庁のこども誰でも通園制度の実施に関する手引（改定版）に基づいて全国で実施されるこども誰でも通園制度を想定して作成しています。そのため、各市町村の実施方法とは異なるところがあります。市町村が主催して事業所対象に研修を行う場合は、市町村の乳児等通園支援事業の実施要綱や規定を示して、研修を行ってください。事業所が事業所内研修を行う場合も、事業所の方針やこども誰でも通園制度の実施方法を明示していきましょう。明確になっていない場合は、動画視聴後に話し合いの場を持つことで、共通認識を持ったり、取組の理解を深めたりしていく上で効果的です。

科目名	構成	講義時間数
科目①. 概要 (60分) 担当講師 尾木まり 高辻千恵	1. こども誰でも通園制度とは	17分10秒
	2. こども誰でも通園制度の意義	16分24秒
	3. 事業を実施する上での留意事項	9分9秒
	4. 全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対する支援を強化するために	10分49秒
科目②. 保育内容 (120分) 担当講師 堀科 高辻千恵	1. こどもの理解に基づく援助	22分2秒
	2. 一人一人に応じた生活・遊びの援助	13分57秒
	3. こどもが安心して過ごせる環境づくり	16分44秒
	4. こどもとの関係づくりと利用状況等を踏まえた配慮	18分26秒
	5. こども誰でも通園制度の保育内容(演習)	8分45秒 (講義・解説部分)
科目③. 運営 (60分) 担当講師 菊地加奈子 尾木まり	1. こども誰でも通園制度の業務の流れ	23分23秒
	2. 情報提供、事前面談	18分51秒
	3. 記録、保護者への報告	5分10秒
	4. 職場倫理、チームワーク・職員間の連携、共通理解	4分47秒
科目④. 保護者への対応 (90分) 担当講師 倉石哲也 奥山千鶴子	1. 保護者への基本的な対応	15分42秒
	2. 保護者ととともにこどもの育ちを支えていくための関わり	22分41秒
	3. その他の留意事項	11分8秒
	4. こども誰でも通園制度における保護者への対応 (演習)	8分56秒 (講義・解説部分)

※保護者への報告方法等について学びたい場合、「科目③. 運営」の「3. 記録、保護者への報告」と、「科目④. 保護者への対応」の「2. 保護者ととともにこどもの育ちを支えていくための関わり」の2つの科目で解説しているのご視聴ください。

(2) 公開している研修教材等

- 研修動画・テキスト公開サイトでは、研修動画以外にも、テキストや習熟チェックリストを公開しています。
- 【シラバス】6科目全てのシラバスを掲載しています。
- 【研修動画を活用した研修方法解説書】子育て支援員研修として実施する場合の研修の実施方法を解説しています。演習の進め方なども解説していますので、事業所内でグループワークやディスカッションなどを行う場合の参考としてください。
- 【動画】科目①～④について、研修動画を作成しています。それぞれ、チャプターリストを記載していますので、必要な箇所のみ視聴したい場合にご活用ください。
- 【テキスト】科目①～⑤について、テキストを作成しています。動画を視聴しながら参照や、また動画を視聴しない場合でも活用いただけるよう構成しています。
- 【習熟度チェックリスト】科目①～④について、習熟度を確認するためのチェックリストを作成しています。必ず学んでほしい最低限の内容を習得することができているかを確認し、習得できていない場合は解説を確認したり、動画の該当箇所を再視聴したりすることにより習熟度を高めていただくためのものです。

研修動画・テキスト公開サイト



https://www.murc.jp/library/survey_research_report/koukai_260306/

※青字・下線の箇所は、資料や動画にリンクしています。(以降、同様)

子育て支援員研修（地域保育コース）選択科目 こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業） シラバス	
研修動画を活用した研修実施方法解説書	
科目① こども誰でも通園制度の概要 （講義・60分） 担当講師 尾木まり 高辻千恵	【動画】 こども誰でも通園制度の概要_動画 ※チャプターリスト※ 00:00 はじめに～もくじ 03:35 1. こども誰でも通園制度とは 20:45 2. こども誰でも通園制度の意義 37:09 3. 事業を実施する上での留意事項 46:18 4. 全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対する支援を強化するために 57:07 本科目のまとめ 【研修テキスト】 こども誰でも通園制度の概要_研修テキスト 【習熟度チェックリスト】 こども誰でも通園制度の概要_習熟度チェックリスト
科目② こども誰でも通園制度の保育内容 （講義・演習・120分） 担当講師 堀科 高辻千恵	【動画】 こども誰でも通園制度の保育内容 ※チャプターリスト※ 00:00 はじめに～もくじ 01:57 1. こどもの理解に基づく援助 23:59 2. 一人一人に応じた生活・遊びの援助 37:56 3. こどもが安心して過ごせる環境づくり 54:40 4. こどもとの関係づくりと利用状況等を踏まえた配慮 1:13:06 演習 ※講義・解説部分 1:21:51 本科目のまとめ 【研修テキスト】 こども誰でも通園制度の保育内容_研修テキスト 【演習ワークシート】 課題1：ワークシート 課題2：ワークシート 【習熟度チェックリスト】 こども誰でも通園制度の保育内容_習熟度チェックリスト

<p>科目③ こども誰でも通園制度の運営（講義・60分）</p> <p>担当講師 菊地加奈子 尾木まり</p>	<p>【動画】 こども誰でも通園制度の運営 ※チャプターリスト※ 00:00 はじめに～もくじ 02:19 1. こども誰でも通園制度の業務の流れ 25:42 2. 情報提供、事前面談 44:33 3. 記録、保護者への報告 49:43 4. 職場倫理、チームワーク・職員間の連携、共通理解 54:30 本科目のまとめ</p> <p>【研修テキスト】 こども誰でも通園制度の運営_研修テキスト</p> <p>【習熟度チェックリスト】 こども誰でも通園制度の運営_習熟度チェックリスト</p>
<p>科目④ こども誰でも通園制度における保護者への対応（講義・演習・90分）</p> <p>担当講師 倉石哲也 奥山千鶴子</p>	<p>【動画】 こども誰でも通園制度における保護者への対応 ※チャプターリスト※ 00:00 はじめに～もくじ 02:23 1. 保護者への基本的な対応 18:05 2. 保護者とともにこどもの育ちを支えていくための関わり 40:46 3. その他の留意事項 51:54 4. こども誰でも通園制度における保護者への対応（演習）～事例を通じて考える～ ※講義・解説部分 1:00:50 本科目のまとめ</p> <p>【研修テキスト】 こども誰でも通園制度における保護者への対応_研修テキスト</p> <p>【習熟度チェックリスト】 こども誰でも通園制度における保護者への対応_習熟度チェックリスト</p>
<p>科目⑤ 見学実習オリエンテーション（演習・30～60分）</p> <p>担当講師 尾木まり</p>	<p>【研修テキスト】 見学実習オリエンテーション_研修テキスト</p> <p>【見学の記録】 見学実習レポート</p>
<p>習熟度チェックリスト回答・解説</p>	

2. 様々な対象への研修動画等の活用方法例

(1) こども誰でも通園制度の意義や目的を事業所全体で共有したい

- 管理者、保育者の皆さまの中には、こども誰でも通園制度の目的について、十分に理解ができていない、事業所内で取り組む意義について共通理解を得ることができていないなどの課題を抱えている場合もあることと思います。
- 以下のような場合の活用例をご紹介します。
 - ✓ 短時間でこども誰でも通園制度の意義・目的について要点を知りたい
 - ✓ こども誰でも通園制度に取り組むにあたり、事業所の職員皆で意識共有したい
 - ✓ こども誰でも通園制度について、市町村管内の事業所に対する説明会等で概要を伝えたい
- 【活用ポイント】
 - ✓ 管理者のみ、保育者のみで視聴する方法のほか、管理者と保育者が一緒に視聴することも管理側、保育の現場側の両者の意識を合わせることができ、効果的です。

<p>①市町村主催：管理者等を対象とした制度説明会を開催</p> <p>※これから本制度を始める事業所向け ※庁内の職員や関係団体向けに開催してもよいでしょう。</p>	<p style="text-align: center;">●活用例●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>管理者等を対象とした説明の場</u>で、制度の概要や意義を動画で解説する場合に活用できます。 ・<u>管理者やこども誰でも通園制度を統括する職員（主任保育士等）を対象に、制度理解を深め、事業所に持ち帰って、職員への説明、職員間での意識共有を行ってもらうため</u>の説明会兼研修の開催とすることも効果的です。 ・管理者等に制度の意義を理解してもらうことが大切なことから、以下を活用し、加えて、<u>市町村の実施要綱や規定も説明</u>しましょう。 <p style="text-align: center;">●動画活用箇所の例●</p> <p>科目①こども誰でも通園制度の概要</p> <p><u>03:35(17分10秒)</u> 1.こども誰でも通園制度とは <u>20:45(16分24秒)</u> 2.こども誰でも通園制度の意義</p>
<p>②事業所内でこども誰でも通園制度の理解を深めるための研修や意見交換の場を実施</p> <p>※これから本制度を始める事業所向け ※既に本制度を実施している事業所向け</p>	<p style="text-align: center;">●活用例●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所全体で<u>こども誰でも通園制度の意義を理解するための事業所内研修</u>で活用できます。 ・動画視聴後、事業所としての<u>取組方針や取組方法について、職員で話し合う</u>ことも効果的です。 ・一度に60分の時間を確保することが難しい場合、チャプター毎に時間を区切って、複数回に分けて実施する等の工夫も可能です。

●動画活用箇所の例●	
科目①こども誰でも通園制度の概要	
00:00(3分 35 秒)	はじめに～もくじ
03:35(17分 10 秒)	1. こども誰でも通園制度とは
20:45(16分 24 秒)	2. こども誰でも通園制度の意義
37:09(9分 9 秒)	3. 事業を実施する上での留意事項
46:18(10分 49 秒)	4. 全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対する支援を強化するために
57:07(1分33秒)	本科目のまとめ

(2) こども誰でも通園制度の業務の流れや運営方法について知りたい

- こども誰でも通園制度の業務の流れが他の事業の業務の流れとどのように異なるのか、留意点は何か、事業所の設定に応じて様々な利用形態が想定されるため個人情報や守秘義務にはどのように対応したらよいか、総合支援システムの操作はどのように行ったらよいか、特に管理者や事業の運営に関わる保育者の方は、運営面について、知りたいことがあることと思います。
- 以下のような場合の活用例をご紹介します。
 - ✓ こども誰でも通園制度の利用や業務の流れを知りたい・確認したい
 - ✓ 総合支援システムの内容や操作方法について知りたい
 - ✓ 記録や保護者への報告の仕方についてポイントを知りたい
 - ✓ 利用者のプライバシーの遵守、個人情報保護や守秘義務などのポイントを知りたい
- 【活用ポイント】
 - ✓ 個人情報保護や職業倫理、チームワーク・職員間連携など、管理者やこども誰でも通園制度を主に担当する保育者以外にも学んでいただきたい内容があるため、広く職員を対象に実施してもよいでしょう。

●活用例●	
<p>主にこども誰でも通園制度を統括する職員(主任保育士等)、担当する職員を対象に、運営について学ぶ研修を開催</p> <p>※これから本制度を始める事業所向け ※既に本制度を実施している事業所向け</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>市町村の事業や運営に関する説明会・研修会や、事業所内で運営について学ぶ際に活用できます。</u> ・一度に 60 分の時間を確保することが難しい場合、チャプター毎に時間を区切って、複数回に分けて実施する等の工夫も可能です。 ・<u>総合支援システムについて学びたい場合は、「1. こども誰でも通園制度の業務の流れ」、個人情報保護について学びたい場合は「2. 情報提供、事前面談」を主に活用し、研修時間等に応じて他と組み合わせてもよいでしょう。</u>

●動画活用箇所の例●	
科目③ こども誰でも通園制度の運営	
00:00(2分 19秒)	はじめに～目次
02:19(23分 23秒)	1. こども誰でも通園制度の業務の流れ
25:42(18分 51秒)	2. 情報提供、事前面談
44:33(5分 10秒)	3. 記録、保護者への報告
49:43(4分 47秒)	4. 職場倫理、チームワーク・職員間の連携、共通理解
54:30(56秒)	本科目のまとめ

(3) こども誰でも通園制度を利用するこどもに対し、保育を行う上での留意点などを知りたい

- こども誰でも通園制度利用のこどもに対して、こどもの状態・状況等に応じた生活・遊びの援助はどのように行ったらよいのか、こどもが安心して過ごすことができる環境づくり、職員との関係づくりのためにどのような配慮が工夫が必要なのか知りたいという保育者の方もいることと思います。
- 以下のような場合の活用例をご紹介します。
 - ✓ こどもの理解を基盤とした援助の基本的な考えに基づき、こども誰でも通園制度利用のこどもへの対応について学びたい
 - ✓ こども誰でも通園制度の対象となるこどもの育ちに応じた生活や遊びの援助の方法について知りたい
 - ✓ こどもが安心して過ごせる環境づくりについて知りたい
 - ✓ こども誰でも通園制度利用のこどもとの関係づくりと利用状況を踏まえて、どのような配慮が必要なのかを知りたい
- 【活用ポイント】
 - ✓ 既に、こども誰でも通園制度を実施している事業所は、より充実した保育を実施するために、事業所内研修等で取り上げたい一部のチャプターのみを活用し、視聴後、保育者の皆さんでの演習を充実させる方法などが考えられます。
 - ✓ 例えば、「2. 一人一人に応じた生活・遊びの援助」と「こどもが安心して過ごせる環境づくり」を視聴して、「0歳児の場合、どのような環境づくりが必要か」をテーマに、演習を行うなどが考えられます。事業所に何か活用できるものがあるか、活用した場合にどのような環境を作ることができるか、各事業所の環境に合わせて考えてみるなどのテーマで行ってもよいでしょう。
 - ✓ 制度利用のこどもがクラスのこどもと関わる機会もあることから、担当していない保育者も一緒に実施するとよいでしょう。

<p>①現場の保育者を対象に、こども誰でも通園制度の保育内容について学ぶ研修を開催</p> <p>※これから本制度を始める事業所向け</p>	<p style="text-align: center;">●活用例●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから本制度を始める事業所の方は、<u>こども誰でも通園制度を利用するこどもに対応するため、科目②をすべて受講できるとよいでしょう。</u> ・演習を含め、全体で 120 分となるため、一度に時間を確保することが難しい場合、チャプター毎に時間を区切って、複数回に分けて実施する等の工夫も可能です。 ・これから実施することを踏まえ、<u>科目①で意義等を学んだうえで、保育内容の研修を行うと意義を理解した上で保育内容について学ぶことができ、効果的です。</u> <p style="text-align: center;">●動画活用箇所の例●</p> <p>科目①こども誰でも通園制度の概要</p> <p>03:35(17分10秒) 1.こども誰でも通園制度とは 20:45(16分24秒) 2.こども誰でも通園制度の意義</p> <p>科目② こども誰でも通園制度の保育内容</p> <p>00:00(1分57秒) はじめに 01:57(22分2秒) 1.こどもの理解に基づく援助 23:59(13分57秒) 2.一人一人に応じた生活・遊びの援助 37:56(16分44秒) 3.こどもが安心して過ごせる環境づくり 54:40(18分26秒) 4.こどもとの関係づくりと利用状況等を踏まえた配慮 01:13:06(8分45秒) 演習 ※講義・解説部分 01:21:51(1分55秒) 本科目のまとめ</p>
<p>②こども誰でも通園制度を実施している事業所で、保育内容についてテーマ毎に学ぶ事業所内研修を実施</p> <p>※既に本制度を実施している事業所向け</p>	<p style="text-align: center;">●活用例●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育内容の科目は、以下の1)～4)の4つの項目と演習で構成されています。 ・こども誰でも通園制度を利用するこどもと接する中で、<u>特に保育者の皆さんが学びたいテーマで、研修や勉強会を企画</u>するとよいでしょう。 ・<u>研修計画などに位置づけて、順に学んでいく方法も</u>考えられます。 ・演習は2つ用意していますが、各項目や事業所の状況に応じて工夫してください。それぞれの項目を学んだあとに、<u>テーマを設けてディスカッション</u>を行ってもよいでしょう。 <p style="text-align: center;">●動画活用箇所の例●</p> <p>※以下よりテーマを検討</p> <p>科目② こども誰でも通園制度の保育内容</p> <p>1) 子どもの理解とこどもの理解に基づく計画な環境構成について学ぶ 01:57(22分02秒) 1.こどもの理解に基づく援助</p> <p>2) 一人一人に応じた生活・遊びの援助について、発達に即した援助のポイントを踏まえた上で、留意したいことを学ぶ 23:59(13分57秒) 2.一人一人に応じた生活・遊びの援助</p> <p>3) こども誰でも通園制度におけるこどもにとって安心感のある環境、また安全な環境に関する基本的な考え方や配慮・工夫について学ぶ 37:56(16分44秒) 3.こどもが安心して過ごせる環境づくり</p> <p>4) こども誰でも通園制度の特徴を踏まえ、こどもとの関係づくり、人権を尊重した関わり、利用状況等を踏まえた配慮について学ぶ 54:40(18分26秒) 4.こどもとの関係づくりと利用状況等を踏まえた配慮</p> <p>※演習 1:13:06(8分45秒) 演習 ※講義・解説部分</p>

(4) こども誰でも通園制度を利用するこどもの保護者に対応する際の留意点 などを知りたい

- こども誰でも通園制度が保護者にとって持つ意義はどのようなものなのか、こども誰でも通園制度の特性を踏まえた保護者への対応のポイントや留意点はどのようなものなのか、他の事業の違いなどとともに学びたいという保育者の方もいることと思います。
- 以下のような場合の活用例をご紹介します。
 - ✓ こども誰でも通園制度が保護者にとって持つ意義について理解を深めたい
 - ✓ 保護者に対する基本的な対応とともに、こども誰でも通園制度利用のこどもの保護者との関わり方について学びたい
 - ✓ 利用間隔が空くなどの特徴があるため、どのようなことに留意して保護者に対応したらよいかを知りたい
 - ✓ 初めての利用時、通常の利用時で保護者にどのような対応が求められるのかを知りたい
- 【活用ポイント】
 - ✓ 既に、こども誰でも通園制度を実施している事業所は、保護者への対応で課題に感じていることなどに絞って、事業所内研修等で取り上げたい一部のチャプターのみを活用し、視聴後、保育者の皆さんでの演習を充実させる方法などが考えられます。
 - ✓ 例えば、「2. 保護者とともにこどもの育ちを支えていく関わり」を視聴して、こども誰でも通園制度特有の対応について、どのようなことに配慮したらよいかを学ぶ、などが考えられます。
 - ✓ 演習は3つの事例検討を用意していますが、実際の事例で検討してもよいでしょう。

<p>①現場の保育者を対象に、こども誰でも通園制度利用の保護者への対応について学ぶ研修を開催</p> <p>※これから本制度を始める事業所向け</p>	<p style="text-align: center;">●活用例●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから本制度を始める事業所の方は、<u>こども誰でも通園制度を利用するこどもに対応するため、科目④をすべて受講できるとよいでしょう。</u> ・演習を含め、全体で90分となるため、一度に時間を確保することが難しい場合、チャプター毎に時間を区切って、複数回に分けて実施する等の工夫も可能です。 ・これから実施することを踏まえ、<u>科目①で意義等を学んだうえで、保護者対応の研修を行うと効果的</u>です。 <p style="text-align: center;">●動画活用箇所の例●</p> <p>科目①こども誰でも通園制度の概要</p> <p>03:35(17分10秒) 1.こども誰でも通園制度とは</p> <p>20:45(16分24秒) 2.こども誰でも通園制度の意義</p>
---	---

	<p>科目④ こども誰でも通園制度における保護者への対応</p> <p>00:00(2分 23秒) はじめに～もくじ</p> <p>02:23(15分 42秒) 1. 保護者への基本的な対応</p> <p>18:05(22分 41秒) 2. 保護者とともにこどもの育ちを支えていくための関わり</p> <p>40:46(11分 8秒) 3. その他の留意事項</p> <p>51:54(8分 56秒) 4. こども誰でも通園制度における保護者への対応 (演習) ～事例を通じて考える～ ※講義・解説部分</p> <p>01:00:54(1分22秒) 本科目のまとめ</p>
<p>②現場の保育者を対象に、こども誰でも通園制度利用の保護者への対応について学ぶ研修を開催</p> <p>※既に本制度を実施している事業所向け</p>	<p style="text-align: center;">●活用例●</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者への対応の科目は、以下の1)～3)の3つの項目と演習で構成されています。 ・こども誰でも通園制度を利用しているこどもの保護者と接する中で、特に保育者の皆さんが学びたいテーマで、研修や勉強会を企画するとよいでしょう。 ・研修計画などに位置付けて、順に 学んでいく方法も考えられます。 ・演習は事例を3つ用意しています。いずれかを選んで検討いただいてもよいですし、実際の事例を用いて、事業所内の皆さんで検討してもよいでしょう。 <p style="text-align: center;">●動画活用箇所の例●</p> <p>※以下よりテーマを検討</p> <p>科目④ こども誰でも通園制度における保護者への対応</p> <p>1) 保護者への基本的な対応(声掛け、傾聴の姿勢と受容的態度、自己決定の尊重、守秘義務厳守等)</p> <p>02:23(15分 42秒) 1. 保護者への基本的な対応</p> <p>2) 保護者とともにこどもの育ちを支えていく関わり(家庭でのこどもの様子を確認、楽しさを実感できる対応、保護者が自信が持てるような関わり、家庭とは異なる経験を通じたこどもの姿を伝える等)</p> <p>18:05(22分 41秒) 2. 保護者とともにこどもの育ちを支えていくための関わり</p> <p>3) その他の留意事項(コミュニケーション、利用方法に応じた親子通園、気になるこどもの様子、保護者の様子、チームワーク等)</p> <p>40:46(11分 8秒) 3. その他の留意事項</p> <p>※演習</p> <p>51:54(8分 56秒) 4. こども誰でも通園制度における保護者への対応 (演習) ～事例を通じて考える～ ※講義・解説部分</p>

令和7年度子ども・子育て支援等推進調査研究事業

乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）の従事者への研修に関する調査研究

子育て支援員研修（地域保育コース）

選択科目 こども誰でも通園制度（乳児等通園支援事業）

自治体やこども誰でも通園制度実施事業所で従事する
保育者等の皆さま向け

研修動画 活用方法の紹介

令和8（2026）年3月

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

住所：〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2

